

むつ市議会だより

編集 むつ市議会広報聴取委員会
発行 むつ市議会
青森県むつ市中央一丁目8番1号
☎22-1111

—第224回定例会— 平成27年6月3日～26日

むつ市議会第224回定例会が、去る6月3日から26日までの24日間の会期で開かれました。

今定例会では11議案・19報告・1議員提出議案が上程され、審議の結果、議員提出議案は否決されましたが、その他については、それぞれ可決・同意・承認されました。

「むつ市議会だより」では、定例会におけるそれぞれの議案の審議内容、議決の結果、一般質問の要旨、各常任委員会の活動等について、ご紹介します。

主な議案の説明

【議案第42号】むつ市道の駅整備基本構想策定委員会条例

むつ市道の駅整備事業において、市民のニーズに即した基本構想を策定するため、附属機関を設置するもの

【議案第43号】むつ市体育館条例の一部を改正する条例

むつ市民体育館用地を一部事務組合下北医療センターへ貸与するため、当該施設の用途を廃止するもの

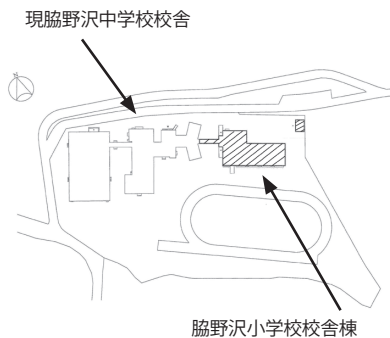
【議案第48号】平成27年度むつ市一般会計補正予算

歳出については、社会保障・税番号制度に係る各種システムの改修等に要する経費のほか、鳥インフルエンザ対策のためウインドレス鶏舎建設を行う農事組合法人に対する補助金、田名部まちなか地区都市再生整備計画の円滑な推進のため、田名部まちづくり株式会社に対する出資金等を計上したものの歳入については、国・県支出金に歳出との関連において補助見込額を、寄附金には教育費寄附金および医療施設整備事業費寄附金を、市債には事業との関連において借入見込額を計上したほか、補正財源を調整するため財政調整基金を取崩したものの

- ・ 補正額(増額補正)
2億7760万7000円

【議案第50号】工事請負契約について(市立脇野沢小学校建設工事(建築工事)に係る工事請負契約を締結するためのもの)

・ 契約の目的 市立脇野沢小学校建設工事(建築工事)
・ 契約の方法 指名競争入札
・ 契約の金額 1億9386万円
・ 契約の相手方 山内土木株式会社



【議案第51号】財産の取得について(むつ市消防団むつ消防団第3分団配備の消防ポンプ自動車を老朽化に伴い更新するためのもの)

・ 取得する財産 消防ポンプ自動車(CA FS装置付)1台
・ 契約の相手方 有限会社丸栄消機
・ 取得価格 3747万6000円
・ 契約の方法 指名競争入札

【議案第52号】財産の取得について(むつ市役所本庁舎配備の除雪ドーザを老朽化に伴い更新するためのもの)

・ 取得する財産 除雪ドーザ(11トン級)1台
・ 契約の相手方 コマツ建機販売株式会社
東北カンパニー八戸支店むつ営業所

・ 取得価格 1246万3200円
・ 契約の方法 指名競争入札
【報告第7号】平成26年度むつ市一般会計繰越明許費繰越計算書

平成26年度一般会計において設定していた繰越明許費について、繰越計算書を調製し報告するもの
・ 翌年度繰越額
14億2167万7000円

〈主な事業名〉

「むつ市民間保育所施設整備助成事業」、「生産振興総合対策事業(鶏舎建設事業)」、「港整備交付金事業(浜奥内漁港)」、「プレミアム付き商品券発行支援事業」、「社会資本整備総合交付金事業(橋梁長寿命化修繕事業)」、「横迎町中央2号線整備事業」、「要援護者等屋内退避施設確保事業」、等

【報告第9号】平成26年度むつ市下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書

緑町地区における下水道管渠工事において、堆積物除去に不測の日数を要した事由により年度内に完了しなかった繰越し事業について報告するもの
・ 翌年度繰越額 3296万4000円

【報告第25号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成27年度むつ市国民健康保険特別会計補正予算)

平成26年度予算の歳入に7億3019万円の不足を生じる見込みとなったことから、これを補填する措置として平成27年度予算の歳入を繰上充用するため専決処分したものを

議案に対し、通告のあった質疑とその答弁および討論等についてご紹介します。

本定例会で審議された議案の議決結果・賛否の一覧をご紹介します。

Table with columns for '賛否の分かれた案件' (Cases with split votes), '議案名' (Case Name), '議決結果' (Decision Result), and a grid of '賛否' (Vote) for various council members. The grid includes members like 村川壽司, 目時睦男, 川下八十肇, etc.

全会一致で原案可決・同意・承認となった案件および報告のみの案件：6月18日採決【欠席(不在) 1: 村中徹也】

- ◆議案第46号 むつ市固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて
◆議案第47号 人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて
◆報告第7号 平成26年度むつ市一般会計繰越明許費繰越計算書
◆報告第8号 平成26年度むつ市一般会計事故繰越し繰越計算書
◆報告第9号 平成26年度むつ市下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書
◆報告第10号 平成26年度むつ市水道事業会計継続費繰越計算書
◆報告第11号 専決処分した事項の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)
◆報告第19号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成26年度むつ市一般会計補正予算)

全会一致で原案可決・承認となった案件：6月26日採決【欠席(不在) 1: 村中徹也】

- ◆議案第42号 むつ市道の駅整備基本構想策定委員会条例
◆議案第43号 むつ市体育館条例の一部を改正する条例
◆議案第44号 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について
◆議案第45号 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について
◆議案第50号 工事請負契約について(市立脇野沢小学校建設工事(建築工事)に係る工事請負契約を締結するためのもの)
◆議案第51号 財産の取得について(むつ市消防団むつ消防団第3分団配備の消防ポンプ自動車を老朽化に伴い更新するためのもの)

- ◆議案第52号 財産の取得について(むつ市役所本庁舎配備の除雪ドーザを老朽化に伴い更新するためのもの)
◆報告第12号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(むつ市市民協働まちづくり会議条例及びむつ市男女共同参画推進委員会条例の一部を改正する条例)
◆報告第14号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(むつ市国民健康保険条例の一部を改正する条例)
◆報告第15号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(むつ市半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例)
◆報告第16号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(旧川内町、旧大畑町及び旧脇野沢村過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例)
◆報告第17号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(むつ市国民健康保険条例の一部を改正する条例)
◆報告第20号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成26年度むつ市国民健康保険特別会計補正予算)
◆報告第21号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成26年度むつ市下水道事業特別会計補正予算)
◆報告第22号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成26年度むつ市公共用地取得事業特別会計補正予算)
◆報告第23号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(むつ市介護保険条例の一部を改正する条例)
◆報告第24号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成27年度むつ市介護保険特別会計補正予算)
◆報告第25号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成27年度むつ市国民健康保険特別会計補正予算)

※○は賛成、●は反対、「欠」は欠席または採決の際に不在の者、「退」は退席、「除」は除斥(地方自治法第117条の規定により、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参与することができない者)。議長(山本留義)は採決に加わらない。(全議員25名 採決対象議員数24名)

【議案第42号】むつ市道の駅整備基本構想策定委員会条例
○質疑 情報公開・傍聴等はどうか。
○答弁 委員会は公開するので傍聴は可能で、審議内容も開催ごとに概要をまとめホームページでお知らせする予定である。

【議案第43号】むつ市体育館条例の一部を改正する条例
○質疑 体育館用地を一部事務組合下北医療センターへ貸与することとなった経緯と今後の計画は。
○答弁 むつ総合病院で計画されている人工透析施設の建設に伴い、体育館用地をむつ総合病院の駐車場用地として使用したいとの申し出があり、検討した結果、新体育館の建設用地として適地ではなく病院用地として利用するのがふさわしいと判断した。

【議案第48号】平成27年度むつ市一般会計補正予算
○質疑 人工透析施設整備事業の具体的内容は。
○答弁 下北地域における透析患者の増加に対応し透析を必要とする方すべてが地元で治療ができるようにするため、人工透析施設を建設し透析病床を20床増の50床とするもの。施設は2階建て、床面積は1階・2階それぞれ800平方メートルで、事業費は平

成27年度・28年度の2か年で約9億円を予定している。
○質疑 マイナンバー制度の今後のタイムスケジュールは。
○答弁 今年10月に個人番号の通知カードを住民票の住所に送付し、来年1月には個人番号カードの発行および利用ができるようになる。システム面については、社会保障・税関係のシステム改修後、平成29年7月から他自治体等と情報連携が可能となる予定である。
○質疑 社会保障・税番号制度により何が変わるのか。
○答弁 市民のみならず、例えば児童手当等の所得とが税額により制限がある社会保障関係の給付を申請する場合、これまでは受給資格を証明するために所得証明書等の提出が必要で、これらの資料を税務署や市の他の課等から入手して提出する必要があったが、情報連携が始まれば、市の窓口で申請する際に添付書類が不要となる。

【報告第25号】平成27年度国民健康保険特別会計補正予算
○質疑 国保会計の現状と今後の見通しは。
○答弁 平成26年度の現状としては、平成25年度に策定された国保財政健全化指針に基づき、累積赤字の解消に向けた一般会計による財政

タを暗号化すること、またアクセスできる人の制限を付すなどの対策が講じられることになる。
これらの国の対策に加え、個人番号の利用による新たな事務の流れを各担当で作成するほか、パスワードによる担当者のアクセス制限を強化するなど、これまで以上に情報漏洩対策を講じていきたいと考えている。

【報告第9号】平成26年度むつ市下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書
○質疑 緑町地区における下水道管渠工事に おいて、堆積物除去に不測の日数を要したとあるが、具体的にどういったことか。
○答弁 工事の最終段階でマンホールを安定させるため外周にマンホールを充填する作業の際に、下水道管とマンホールの接続部分のシーリングが破損し、充填したマンホールがマンホール内と下水道管内に流入して堆積したものである。
業者は当初、流入したマンホールは少量だと想定し、マンホールの除去作業を進めていたが、確認したところ想定を超えた多量の流入が判明したため、その除去のための工法の選定や、機材の手配、マンホール除去後の管内の補修に時間を要したことから繰越したもののである。

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

健全化支援、税率改正による収入の確保のほか、高額な医療費を伴う被保険者の減少等で約3000万円の赤字額が圧縮されたが、繰上充用額7億3019万円を計上し、依然として厳しい財政運営を強いられている。
今後の見通しとしては、国保税の収入確保と医療費適正化を一層推し進め、医療保険制度改革による保険者支援制度の拡充も加えた平成27年度の決算見込みや平成28年度以降の動向等を考慮しつつ見定めていきたい。なお、諮問答申された2回目の税率改正を含めた具体的な見通しについては、もう少し時間が必要と考えている。

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

討論(反対討論)

次の2議案・1報告・1議員提出議案に対し反対討論がありました。
○議案第48号 平成27年度むつ市一般会計補正予算
○議案第49号 平成27年度むつ市介護保険特別会計補正予算
○報告第18号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(むつ市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例)
○議員提出議案第3号 「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

議員提出議案(否決)

【議員提出議案第3号】「安全保障関連法案」(戦争法案)の廃案を求める意見書

工藤 孝夫 議員



●質問 森林伐採後の自然災害発生防止を目指す林業の施業方法を行う必要がある。そのために災害危険流域は杉の植林はせず広葉樹の天然林として育成する方法にすべき。
●答弁 指摘の箇所は川内町畑地区畑沢溪流を含む国有林であるが、民家42戸および地区公民館と神社が保全対象で土石流危険箇所指定されている。平成20年県事業により砂防堰堤も建設されている。下北森林管理署では杉等の針葉樹を植栽する計画と伺っているが、市としては保水力の高い広葉樹等の植栽を要望していく。
※上記のほか「害虫対策について」の質問がありました。

川下 八十美 議員



●質問 燧岳(ひうちだけ)地熱発電関連事業について。
●答弁 燧岳周辺での地熱利用について、連携協定を結んだ弘前大学北日本新エネルギー研究所と協力し地熱資源を確認するための地表調査に着手する。地表調査は石油天然ガス金属鉱物資源機構の助成金を活用し7月から来年2月まで実施、有望地が見つかった場合、来年度以降は掘削調査などに取り組みたい。発電所操業までには一般的に約10年必要。
●質問 燧岳、地熱発電、山の湯温泉、不動産の滝並びに三階の滝のコントラストを活かし(仮称)後期高齢者憩いの家建設を。
●答弁 憩いの家建設については現時点では難しいが、世界最大の露天風呂であるアイスランドのブルーラグーン下北版のような夢を追いかけていきたい。

鎌田 ちよ子 議員



●質問 空き家対策について。
●答弁 防災や衛生、景観など分野横断的な対策を記載し、統合的な計画策定に官民一体となり協議会を設立させ着手する。
●質問 子育て支援・学童保育充実について。
●答弁 むつ地区8校、川内地区1校の合計9校で実施。待機児童はいない。課題は長期休業等の朝開設時間午前7時45分の見直しであり内部で検討中である。
●質問 教育環境の整備、スクールバス運行事業は地域事情を考慮できないか。
●答弁 6地区・13路線でバス事業者委託契約し、統廃合により閉校した学区を対象に安全確保と保護者の経済負担軽減のために行っている。

浅利 竹二郎 議員



●質問 就任1年を迎えた現在の心境は。
●答弁 1分1秒を無駄にすることなく、自分自身の成長がむつ市の成長につながると信じ、1日1日を大切にしている。
●質問 日本の安保政策の歴史的転換について、自衛隊が所在する自治体の長としての考えは。
●答弁 あえて自衛隊の所在する自治体の長としての認識を申し上げれば、我が国の国際情勢が日々刻々と変化していく中で世界平和を維持するために、国際社会での協力体制は欠かせないもので、今後、自衛隊の役割も増大するものと認識している。
※上記のほか「空家等対策の推進に関する特別措置法」の全面施行に関連して、「観光交流センター「北の防人大湊 安渡館」の活性化について」の質問がありました。

菊池 光弘 議員



●質問 「空家等対策の推進に関する特別措置法」でむつ市はどのように変わるのか。
●答弁 命令に従わなければ50万円以下の過料が科せられる他、行政代執行が可能になる。
●質問 小・中学校の通学路にある空き家に対する措置は今後どうするのか。
●答弁 どの空き家を解体していくかについては、空き家の計画を立てて、むつ市としてどこが特定空家に該当するのか等を明確にしたうえで進めていくことだと考えており、個別の事案についてはその後に議論する事項だと考えている。
●質問 民生委員協力員制度導入について
●答弁 民生委員の負担軽減と新たな地域福祉の担い手を確保することが必須であると考えていることから今後研究していきたい。

大瀧 次男 議員



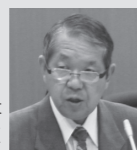
●質問 コンパクトシティのまちづくりについて、モデル地域を設定し着手するのか。
●答弁 田名部まちなか再生事業は民間主導によって進められ、歩いて暮らせるまちづくりであり、いくなれば、コンパクトシティ構想における先導的なモデルケースであると考えている。
●質問 地場産業育成の取り組みについて、地場産業の振興を図るために考えている基本的な方針は。
●答弁 1次産業を生業として努力している生産者の所得向上を図るため、安定生産に資する施策に加え、高付加価値化やブランドの拡大などの支援をしていく。
※上記のほか「国道338号大湊II期バイパスについて」、「当地域を震源として4月23日に発生した地震について」の質問がありました。

横垣 成年 議員



●質問 この3年間の落札率はどのようになっていくか。総務省は「指名競争入札は談合が行われやすい」と努力義務だが、「一般競争入札にすべき」と指導している。県内10市の中でむつ市のみ指名競争入札となっていることは問題である。総務省の指導に従い一般競争入札に改めるべき。
●答弁 落札率は、平成24年度95.1%、平成25年度95.4%、平成26年度95.0%となっている。むつ市は、地元発注による地域経済の活性化や適正な受注価格による品質確保に重点を置き、指名競争入札を採用している。
※上記のほか「合併について」、「原子力について」の質問がありました。

石田 勝弘 議員



●質問 来さい館、中央公民館、むつ総合病院にも期日前投票所を開設すべきと思うが。
●答弁 社会情勢の推移も参考にし研究していく。
●質問 苫生小学校などで実施した花のまちづくり活動を通じたコミュニティづくりへの市の支援策は。
●答弁 すばらしい活動だと思う。詳しい情報提供があれば、市として対応を検討したい。
●質問 燧岳(ひうちだけ)周辺地熱発電事業の発電量の推定はいつ頃発表できるのか。
●答弁 来年度以降に予定されている掘削調査後になる。
●質問 地熱発電事業に対応して、市の組織を強化する必要があると思うが。
●答弁 事業の推移を見ながら適宜体制を見直していく。

中村 正志 議員



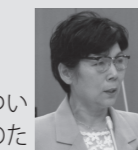
●質問 創業支援事業計画の概要とむつ市の役割について。
●答弁 産業競争力強化法に基づき「むつ市創業支援事業計画」を策定し5月20日に認定を受けた。経営・財務・人材育成・販路開拓などのノウハウを学ぶ「創業塾」の開催や、相談窓口を商工観光課に一元化するなど支援体制を整えて年間18名以上の創業・起業を目標に掲げている。
●質問 第3次産業におけるイノベーションと生産性の向上について。
●答弁 むつ市における就業者の71.5%を占めている。活性化の支援策として、経営基盤強化のための資金調達支援やプレミアム商品券発行事業など行っている。「むつ市総合戦略」の中でも第3次産業へのアプローチによる働く場の確保についてもしっかり議論する。
※上記のほか「自治体の投資による経済波及効果について」、「教育行政について」の質問がありました。

東 健而 議員



●質問 生活困窮者自立支援法と生活保護法との違いについて。
●答弁 生活困窮者を側面から就労や住居等について支援するもので、生活保護に至る前の段階で積極的に自立支援するための法律である。
●質問 支援員の運営主体と人数は。また支援員に国からの交付税措置はあるのか。
●答弁 支援員は直営で市職員は2名増員となる。交付税は国から4分の3が措置される。
●質問 ハローワークとの連携について。
●答弁 支援員はハローワークと連携し、就労の機会の提供や、就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から有期で実施する等が考えられる。
※上記のほか「漁業振興について」、「下水発電の利用について」の質問がありました。

濱田 栄子 議員



●質問 むつ市創生について、地域経済活性化のためには外貨を稼ぐ水産加工、製造業の育成が必要と思われるが、大畑地域の加工団地に対しソフト、ハード面での補助制度はあるのか。
●答弁 今年度水産庁の新規事業で「水産物輸出増進環境整備対策事業」がある。水産加工施設の改修整備によりハサブ認定促進を目的とした事業である。また、現在、魚市場整備でも活用している「産地水産強化支援事業」もあり要望があれば丁寧に対応していく。
●質問 国有林については下北森林管理署と密接に連絡を取り、森づくりの林業と雇用安定や拡大に努力するべきと思うが。
●答弁 努力していく。

佐賀 英生 議員



●質問 町内自治体およびきめ細かい交流の観点から敬老会を見直してはどうか。
●答弁 まだ新しい形で始めたばかりなので、当面は現行のままで行っていく。ただし、市民や関係者の意見を伺いつつ考えていきたい。
●質問 中学校の部活動の種目を生徒の意思によるアンケート等で確認してみたり、また、見直しのできる環境づくりについて。
●答弁 部活動の再編が必要であると判断した場合については、生徒の意思確認のためのアンケート調査等が実施される。保護者から要請があった場合は、今後の児童・生徒数を勘案し、さまざまな視点から協議をしていく。最終的には各学校での総合判断に委ねることとなる。

第2回 むつ市議会議会報告会および市民との意見交換会にご来場いただきありがとうございました。

むつ市議会は、議会活動に関する情報公開を徹底するとともに、市民に対する説明責任を十分に果たし、市民の意見を議会活動に反映させることを目的として、昨年7月の開催以来2度目の議会報告会および市民との意見交換会を5月28日(木)と6月1日(月)に開催しました。

今回も、前回同様25人の議員が市内4会場に分かれて開催しましたが、私たちの周知不足などもあり、参加者が前回より減少する結果となりました。お忙しい中ご参加いただきました市民のみなさまに、心より感謝申し上げます。

みなさま方からいただきましたご意見・ご提言等につきましては、今後のむつ市議会の議会運営に反映させ、より良い方向で、むつ市の未来のための政策提言としていくよう、議員一同努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

○参加状況調べ

Table with 4 columns: Date, Male, Female, Total. Rows for 5/28, 6/1, Total, and Gender Ratio.



北の防人大湊安渡館(5月28日)

各常任委員会での審査内容や委員会の活動についてご紹介します。

【総務教育常任委員会】 ○6月18日付託議案審査

総務教育常任委員会に付託された4議案・5報告について関係部長等の出席を求め審査を行い、4議案・5報告全てについて全会一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・議案第50号 工事請負契約について

Q 脇野沢小学校の建設工事のうち建築工事に係る工事請負契約の落札率は、

A 税込み予定価格2億200万円に対し、税込み落札額が1億9386万円で落札率は96パーセントである。

・報告第13号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(むつ市税条例等の一部を改正する条例)

Q 今回の改正に伴う税収への影響について。
A 軽自動車税については平成27年度当初予算で見込んでいた約340万円が減収となる。また、たばこ税については、特例税率が廃止となる平成31年度の時点において、消費量を現在と同量とした場合、約2200万円の増収が見込まれる。

【その他の活動】

○行政視察(5月12日～15日)

・基地対策について(広島県呉市)
・下関市定住自立圏について(山口県下関市)

○所管事務調査

・指定避難場所の整備状況について
・小・中学校の耐震対策状況について

※各常任委員会の行政視察報告書はホームページでご覧になれます。

【産業建設常任委員会】 ○6月18日付託議案審査

産業建設常任委員会に付託された2議案・1報告について関係部長等の出席を求め審査を行い、2議案・1報告全てについて全会一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・議案第42号 むつ市道の駅整備基本構想策定委員会条例

Q 基本構想の基本とはどの程度までと考えているのか。また策定にはどれくらいの期間を予定しているのか。
A 策定委員会では運営のコンセプト、施設の機能、規模、配置といった整備計画管理運営方法等について検討、協議をする予定である。また、策定期間は平成27年度と28年度の2か年とし、委員会の開催は13回程度を見込んでいる。

Q 市民の意見をどのような形で取り入れていくのか。
A 各種アンケートや住民の意見を取り入れるような調査等も検討しながら、構想案がまとまり次第パブリックコメントを実施し、その結果を十分に反映させ最終的な素案として取りまとめたい。

【その他の活動】

○行政視察(5月12日～15日)

・道の駅「能登食祭市場」について(石川県七尾市)

・道の駅「あらい」について(新潟県妙高市)

○所管事務調査

・「北の防人大湊安渡館」開館後の現状と今後の見通しについて
・「みどりのさきもり館」開館後の現状と今後の見通しについて

・「道の駅」の現状と今後の見通しについて

【民生福祉常任委員会】 ○6月18日付託議案審査

民生福祉常任委員会に付託された2議案・7報告について関係部長等の出席を求め審査を行い、議案第49号、報告第18号については、反対討論があったが、賛成多数で原案のとおり可決・承認すべきものと決定し、ほか1議案・6報告については全会一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・報告第25号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成27年度むつ市国民健康保険特別会計補正予算)

Q 平成25年度に策定した財政健全化指針に基づき国保会計の赤字解消計画は順調に進んでいるのか
A 税率改正時に平成26年度は8800万円ほどの赤字と想定していたが、決算見込みでは実質1700万円ほどの赤字となり7000万円ほど圧縮したことになる。また、平成27年度に医療保険制度改革に伴う保険者支援制度が拡充されたため、予定より早く赤字が解消できる可能性もあるが、医療費が年々増加しており予断を許さない状況にある。

【その他の活動】

○行政視察(5月19日～22日)

・高齢者対策について(広島県三原市)
・高齢者対策について(愛媛県今治市)

○所管事務調査

・キッズパーク運営事業の現状と今後の見込みについて

・健康マイレージ事業の現状と今後の見込みについて

・健康マイレージ事業の現状と今後の見込みについて



編集後記

今定例会において全国市議会議長会特別表彰および一般表彰を受賞されました工藤孝夫議員(在職25年以上)、石田勝弘議員(在職20年以上)、富岡幸夫議員(在職15年以上)、中村正志議員(在職15年以上)、富岡修議員(在職15年以上)、白井二郎議員(在職15年以上)、目時睦男議員(在職10年以上)、受賞大変おめでとうございます。言葉ではあらわせないさまざまなご苦労を経験された賜物と感じております。

広報広聴委員会においては委員長を含め3名が受賞をされ、広報広聴活動における議論がなお一層深まるものと考えております。

「議会だより」もリニューアルから2回目の発行を迎え、市民のみならずのご意見を反映する議会であると共に、なお一層親しみやすい広報紙面づくりに委員一同、鋭意努力してまいります。

ご意見・ご感想はこちらまで

むつ市議会広報広聴委員会(議会事務局内)
〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目8番1号
☎0175-22-1111

【広報広聴委員会 委員名簿】

◎委員長 中村正志 ○副委員長 上路 徳昭
目時 睦男、佐賀 英生、濱田 栄子
富岡 修、菊池 光弘、岡崎 健吾

【むつ市議会ホームページ】

http://www.city.mutsu.lg.jp
のバナーからアクセスしてください。

※議会だよりでお知らせした内容の詳細については、今後ホームページ等で公表される会議録をご覧ください。